

令和7年度

南陽で、
地域を学ぶ。

Citizen University Lecture

日講

第1回 9 / 6 (土)
第2回 10 / 4 (土)
第3回 10 / 25 (土)
第4回 11 / 8 (土)

各講座の詳細は
裏面をご覧ください

会場

- ・ えくぼプラザ（赤湯公民館）
- ・ 第3回のみ結城豊太郎記念館

※記念館は駐車場台数に限りがありますので
ご注意ください。

募集定員 先着 **50** 名
※第3回のみ 40 名

受講料

通年： 2,000 円
 (単回： 500 円)

…通年受講者には全講座終了後、事業報告書をお送りします。

申込方法



オンラインでの
申込はこちら

氏名、住所、電話番号、年代を明記の上、下記まで
お申込みください。

〒 999 - 2292 南陽市三間通 436 - 1
南陽市教育委員会 社会教育課 (市役所4階)

電話 (0238) 40-8992

FAX (0238) 40-3388

申込×切

8/29 金

南陽市民大学講座実行委員会／南陽市教育委員会社会教育課
市HP | www.city.nanyo.yamagata.jp/syougaiakusyu/612

令和 7 年度市民大学講座に申し込みます。

キリトリ

氏 名

住所

電話 番号

年代

受講希望（○印を記入）

通年

①

②

③

④

令和7年度 南陽市民大学講座

I 置賜地方の天然記念物保護から学ぶもの

9月6日(土)
13:30~15:30
えくぼプラザ

【定員50名】

天然記念物とは、文化財保護法第2条の定義「動物、植物及び地質鉱物、我が国にとって学術上価値の高いもの」をいう。置賜地方で代表的な天然記念物は、カモシカ（特別天然記念物）、チョウセンアカシジミ（県指定）、長井市伊佐沢の久保サクラ（国指定）、南陽市白竜湖（県指定）などがある。

置賜の天然記念物の保護活動から、学ぶべきことについて話をしたい。

山形考古学会顧問
佐藤 庄一 氏

II 消えた芸者たち

10月4日(土)
13:30~15:30
えくぼプラザ

【定員50名】

戦後の赤湯温泉街は、東北随一と形容されるほどにぎわっていた。その主役は、宴席を華やがせる芸者たちだ。彼女たちが置屋から旅館へと歩けば、「からんころん」と下駄の音が響き、お座敷からは三味線の演奏が漏れ聞こえてきた。だが彼女たちは、ある理由によって次々と姿を隠し、やがて忘れられてしまった。その消息と背景を解き明かす。

スコップ出版代表
渡辺 大輔 氏

III 結城豊太郎翁の遺徳を次世代に繋ぐ取り組み

10月25日(土)
13:30~15:30
結城豊太郎記念館
【定員40名】

今年は、結城翁が万巻の書籍を寄贈し昭和10年に臨雲文庫として創建してから90年の節目に当たる。節目を迎えるにあたり昨年行われた臨雲文庫表門修繕のためのクラウドファンディングについて紹介し、没後70有余年を経てその遺徳をいかに次世代に継承していくべきか、その取り組みについて考える。

結城豊太郎記念館
館長 佐藤 広行 氏
職員 高橋 文子 氏

IV 上杉鷹山と人口増加策について

11月8日(土)
13:30~15:30
えくぼプラザ
【定員50名】

上杉鷹山は米沢藩主時代、隠居後の後見時代を通じ、米沢藩の藩政改革を行い、財政再建をはじめ多くの成果をもたらしたことで知られる9代藩主である。

このたびは、とりわけ現代社会も直面している人口減や税収減に、鷹山がどう立ち向かったのかを知ることで、鷹山の時代を理解したい。

上杉神社権照殿館長
角屋 由美子 氏

南陽市民大学講座は、平成9年にはじまった地域学講座です。主に南陽市や置賜地域の歴史や文化、多様な地域資源を学ぶことで、自分自身と地域のつながりを再認識し、地元への愛着を深めてもらうことを目的としています。

さらに、現代社会の身近な課題との関係性にも目を向け、地域課題の解決や、住民の主体的な活動につながる学びが得られるような講座づくりを目指します。

「地域のことをもっと知りたい！」そんな思いをお持ちの皆さん！
一緒に地域探究の旅に出かけましょう！

